

ジュニア防災スクール

兵庫県東播磨県民局

参加無料 ジュニア防災スクール

地震や災害はいつ起こるかわかりません。
実際に避難所体験などの防災学習を通して、
ふだんから災害に備えませんか。

6月25日から

受付開始 先着順



開催日	開催場所	開催時間	対象者	備考
7月25日(土)	明石市防災センター	各日とも 10:00 から 16:00	明石市、加古川市、 高砂市、稲美町、 播磨町に在住の 小学生(各日50名) ★先着順★ ※保護者の方は必ず 同伴してください。	6月25日から 受け付け開始 いずれかの1日 にお申し込みく ださい。
7月26日(日)	※所在地は裏面をご覧ください。			
8月8日(土)	加古川市防災センター			
8月9日(日)	※所在地は裏面をご覧ください。			

プログラム

- 防災教室
- 施設見学・体験
- 非常食試食(お昼)
- 非常持出品ゲーム
- 避難所体験
- 防災グッズの工作 など



☆体験その1☆

「実際に防災体験をしてみよう」

消火体験、煙避難体験、地震体験がで

☆体験その2☆

「避難所を体験してみよう」

段ボールで避難所用ベッドを作ります。また、避難の際の非常持出品ゲーム

☆体験その3☆

「防災グッズをつくってみよう」

防災グッズを製作します。

(製作した防災グッズはお持ち帰りいただけます)

夏休みの宿題の工作に!

★プログラムは変更することがあります

お願い事項等

- ・申込みは、必ずFAX(裏面)でお願いします。
- ・お昼には、アルファ化米(非常食)を用意しています。
- ・お昼に用意されているもの以外に軽食(パン・おにぎり等)を持ち込み食べていただくことは可能ですが、当日、指定された時間・場所以外での飲食は出来ません。また、ゴミは全て持ち帰ってください。
- ・センター内には乳幼児用の授乳室はありません。
- ・県広報等に使用するため、当日の受講風景を撮影させていただきます。

主催 兵庫県東播磨県民局

特定非営利活動法人 兵庫県防災士会

【問合せ・申込先】兵庫県防災士会 担当 横山

電話 0798-70-0337 FAX 0798-70-0338

〒662-0075 兵庫県西宮市南越木岩町 2-24-302 日東ビル

協力 明石市 加古川市 高砂市 稲美町 播磨町

プログラム内容

時 間	内 容
10:00～10:05	開会あいさつ
10:05～10:10	プログラムの説明
10:10～10:50	「考える防災教室」
10:50～11:00	施設見学・体験の説明
11:00～12:00	施設見学・体験
12:00～12:50	非常食試食・トイレ休憩
12:50～13:00	フェニックス共済の説明
13:00～13:50	避難所体験 (段ボールベッドの組み立て、 新聞スリッパ&食器の作製等)
13:50～14:20	非常持ち出し品ゲーム
14:20～14:30	会場準備
14:30～15:30	安否札作製
15:30～15:40	まとめ
15:40～15:50	アンケート記入
15:50～	消防車見学(明石会場希望者)

○考える防災教室

地震のときにどうしたらよいかのビデオを放映し、その後、「考える防災教室」(冊子)を使用しながら、子供たちに質問し、回答してもらう方法で授業を進めました。実際に地震のときにとるべき姿勢を子供だけでなく、保護者にも行ってもらい、親子一緒に学習しました。



防災ビデオ上映



質疑応答の授業



冊子を使っでの授業



地震のときの姿勢



地震の時の姿勢 1(保護者)



地震の時の姿勢 2(保護者)

○施設見学・体験

防災センター職員により、煙体験・地震体験・消火体験を行いました。



煙体験 1



煙体験 2



地震体験 1



地震体験 2



消火体験 1



消火体験 2

○非常食試食

避難所にいるという設定で、段ボールを敷いて、アルファ化米、缶詰、備蓄水を参加者に食べてもらいました。



非常食



非常食試食

参加者の声

- ・水で作れるインスタント食事は知らなかったのが良かった。
- ・非常食の試食体験が出来たのが良かったです。
- ・非常食がおいしかったです。

○フェニックス共済の説明

フェニックス共済加入促進員より、フェニックス共済がどのようにして出来たか、また、その仕組みをわかりやすく説明しました。



フェニックス共済説明 1



フェニックス共済説明 2

○避難所体験

段ボールベッドを子供みんなで組立ててからその使い方を説明し、その上にみんなでのって丈夫さを確かめました。また、新聞紙でスリッパや食器を作製しました。



段ボールベッドの組立



段ボールベッドの説明



段ボールベッドに乗ってみる



保護者による記念撮影



新聞スリッパ



紙食器

参加者の声

- ・避難所体験は初めて学びました。とても具体的で分かりやすかったですし、子供の良い学習になりました。

○非常持ち出し品ゲーム

会場中央に並べている非常持ち出し品カード(品名及び重さ表示)を選択して、どれを非難の際に避難所に持って行くか子供たちに選んでもらう。そのカードを計算コーナーに持って行き、防災士に総重量を計算してもらい、その重量に近いリュックサックを背負ってもらい、実際に何を持って行けるかを考えてもらいました。



カード選び



計算コーナー



リュックを背負ってみる 1



リュックを背負ってみる 2

○安否札作製

木の板に飾り付け等を行い、表は表札・裏は避難場所を表示した安否札を親子一緒に作製しました。夏休みの宿題の工作にもなります。



安否札作製中



安否札完成

○まとめ



「考える防災教室」による説明



まとめ

参加者の声

- ・日頃、思ってもなかなか準備出来ていなかったりしていたので、これを機に子供たちと話をし準備したいと思います。
- ・初めて参加させていただきました。親子共にとてもいい勉強になり、家でも生かしていきたいです。
- ・日常生活では、つい後回しになってしまう防災ですが、子供と一緒に体験することで、普段から家族の会話に避難場所の確認、何をストックにしておけば良いかなどいろいろな話をしていけるようになると思います。

○消防車見学

明石会場(希望者)のみ、明石市消防本部職員による消防車等緊急車両の見学を行いました。



消防車見学 1



消防車見学 2